



# 水俣市立水俣第二小学校 平成22年度読書活動報告書



## 1 はじめに

水俣市立水俣第二小学校は水俣市の中心部に位置し、学級数は14、現在376名の児童が在籍しています。司書教のほか司書補が1名配置されており、子ども達に良い図書館サービスを提供するべく日々奮闘しています。また、毎年「貸出冊数2万冊」を目標に掲げ、全校挙げて取り組んでいます。

## 2 読書活動の充実のために

本校では児童の読書活動を充実させるために3つの柱を立てて活動しています。

### ★読書環境の整備…魅力ある図書室づくり

○展示や掲示を工夫し、変化をつけることで何度でも足を運びたい図書室を目指しています。また毎月図書便りを発行し活動の啓発に努めています。



季節の展示



貸出数のツツノもかわいい！



図書室の窓飾り(春)



図書室の窓飾り(夏)



図書室の窓飾り(秋)

○読書旬間などイベントを行い、多くの児童が図書室に来室して楽しめるようにしています。

6月…読書ビンゴ大会開催:いろいろなジャンルの本を読み、スタンプを集めました。

11月…読書旬間:図書委員による読み聞かせ(訪問・放送)、折り紙教室、本読みグランプリ(クラス対抗本読み競争)、絵本トラック来校など

12月…本に出てくるキャラクターを描こう！



ソムリエ先生！読み聞かせ



絵本トラックが来校！



折り紙教室とついでにTF画でクリスマスツリーを作りました。



図書委員による読み聞かせの練習を重ねて挑みました。



本の中のキャラクターを描こう！

### ★連携を読書活動につなげる…地域で育てる

○学校×保護者・地域…学校応援団の活用

地域の方に本の読み聞かせやイベントの手伝い、本の修理などでお世話になりました。

○学校×幼稚園・保育園…図書室やイベントに近隣の園児を招待し、交流を図りました。

○学校×公共図書館…水俣市「日本の読書のまちづくり」を目指して

スクールライブラリーや団体貸出のほか、動く絵本トラック「みなよむ号」に来てもらったりしました。

○そのほか町の本屋さんの協力で「かいじゅう読み聞かせ」の会を開くことができました。



保護者の方の読み聞かせ



幼稚園児に「読んであげるね」

### ★学級ごとに取り組む図書館活用…利用教育

○「としよしつへ行こう！」の日の設定

各クラス週に1度は全員で図書室で本を読む時間を決めています。

○1年生への団体貸出

教室に常に30冊ずつ本を置いて、空いた時間にすぐに本を手にとれる環境を作っています。

○全クラスにオリエンテーションを実施

年度初めにはすべてのクラスに、学年に応じたオリエンテーションを実施しました。

低学年…図書室の使い方やマナーを知って上手に本が借りられるようにする。

中学年…本の並び方や図書室の仕組みを知って上手に本が選べるようにする。

高学年…百科事典などのレファレンス・ツールの使い方を知って調べ学習に生かせるようにする。

○調べ学習での利用

担任との連携を密にし、資料を幅広くそろえることで学習センターとしての役割を多く果たせるようにしています。

また、要望により調べ学習の仕方など図書室で授業をすることもあります。



ツツノ生員で「としよしつへ行こう！」



オリエンテーション(3年)



2万冊、おめでとう

## 3 成果と課題

水俣第二小学校月別貸出冊数



### 【成果】

上記のような読書推進活動に取り組んだ事で、図書室の利用や貸し出し冊数は昨年度を大きく上回り、目標の2万冊も2月の時点で達成する事ができました。結果、平成22年度の貸出冊数は、22578冊となりました(平成21年度15935冊)。1人あたりの読書冊数も60冊となりました(平成21年度44.3冊)。子どもたちはしっかりと本や図書室に親しむことができたと言えるでしょう。

### 【課題】

①蔵書数の増加②さらなる読書数の増加(学年格差の解消)(読本運動の推進)③図書室の環境設営の3点です。

来年度は、年間読書数23000冊を目標にさらに力を入れたいと考えています。

